

オリーブ産地化応援プロジェクト

提供学科：医療薬学科

◎ 目的

本プロジェクトは、東金市が推進するオリーブの産地化と連携し、「収穫体験」「大学祭運営」「クラウン制作」などを通じて、オリーブの魅力を学ぶとともに、情報発信および地域交流に取り組むものである。

本年度は、オリーブの新たな地域ブランディングを目指し、オリーブ葉 (OLP) の苦味や辛みに着目し、地域企業と協働して、オリーブショコラ、オリーブ米粉焼菓子、OLP スティックなどのオリーブ葉加工食品の開発に取り組んだ。



◎ 実施内容

- ・オリーブ産地化プロジェクトの実施
- ・地域課題の把握
- ・オリーブ葉加工食品の開発とデザイン制作
- ・大学祭ブースの開設
 - ①オリーブの健康性の紹介
 - ②オリーブオイルリップ、オリーブハートのしおり、バスボムの制作
 - ③スタンプラリー：景品オリーブコースターの実施
- ・オリーブ収穫体験
- ・オリーブクラウンの制作と頒布



地 域 × 城 国 生

◎ 学びの効果

オリーブ産地化プロジェクトに取り組むことで、オリーブの知識を身につけ、体験イベントで地域の皆さんと交流し、オリーブがつなぐ社会活動の価値を知ることができた。

大学祭では、オリーブオイルを使ったリップやバスボム、オリーブハートのしおりの制作やスタンプラリーを通じて、オリーブの「楽しい」をプロデュースした。

今年度の主目的であるオリーブ葉加工食品の開発では、オリーブショコラの販売にたどり着き、学生自らデザインしたロゴマークやポップが、キャンパス内ローソンの店頭を飾ることとなった。オリーブ文化の普及により、「ヘルスケアのまちづくり」につながる活動ができた。